



町長回誌

No.247

町長日誌の第247号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆様のご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

5月10日 (金曜日)

6日から降り出した冷たい雨は8日には山間部で薄っすらと雪景色になるなど冬に戻ったような天候でしたが昨日から回復し今朝は久々の晴天です。しかし、今年は晴れると西風が強くと吹く傾向が冬の間から強く、折角の潤いを得た大地がまた乾燥するのでは？と心配しています。どうしてそんなことを心配するの？と思われる方も多いかもしれませんが、今年は山間部の降雪量が少なく雨ではなく風で雪が融けたため畑の水分が少なく「地温」が上がらないのです。乳牛の餌となる牧草の発芽や伸びは気温よりも地温が上がることで進むのです。しかし、西紋別は泥炭と重粘土壌が大半のため雨の少ない5月は低温干ばつになる特徴を持った地域なので、牧草の収穫量に影響しますし春先の雪解け水が少ないことは漁業にも影響すると思われるます。そして、何よりも町水道の水源は宇津沢から取水しているため今から夏枯れが心配されているのです。ところで、今年は桜の開花が早かったのですが真っ白に咲く「北こぶし」の花も見事に咲きました。そこで皆さん、このこぶしの花の咲き方が天候により変わるのを知っていますか？干ばつの年は花が上向きに咲き、風の強い年は横向きに咲き、雨の多い年は下向きに咲くと言うのです。これは私が昔にお年寄りから聞いた話で専門家から聞いたわけではありませんが、私の経験でもこの通りなのです。ちなみに今年のこぶしは横向きでしたから風が強いのも納得できるのです。

4月23日 (火曜日) ~25日 (木曜日)

今週は北海道町村会を始め自治体で構成する全道組織団体の総会が続きます。町によって参加する団体は異なる場合もありますが全道の首長が札幌に集まります。私の場合、23日午後から「北海道道路整備促進協会(会長を務めています)」、「北海道治水・砂防・海岸事業促進同盟」そして「北海道防災協会」の総会が夕方まで続きました。翌24日は午前「北海道道路利用者会議(副会長)」、午後から「北海道漁港漁場協会」の総会と「漁港大会」に出席しました。漁港を整備する場合はこの団体での要請活動がとても重要で私は役員を14年続けてきましたが、今回雄武町長と交代しました。夕方4時45分から道庁保健福祉部で認定子ども園の要請を行い、その後副知事を訪問しました。25日は朝9時半から「北海道公社営畜産事業推進協議会」と「北海道酪農振興町村長会議」の総会ですがいずれも私が会長で興部町産業振興課が事務局を務めています。その後昼にかけて「北海道町村会正副会長会議(副会長)」、午後1時半より「第78回北海道町村会定期総会」が鈴木知事を来賓に迎えて開催され、私は「大会決議文」の読み上げを行いました。その後、夜には道庁副知事以下幹部と町村長の懇親会が開催され終了後にオホーツク町村会で3月末に退職された中島振興局長の送別会を行いました。この様に私が出席した総会等だけを紹介しましたがこれ以外にも同時刻開催の総会もあり欠席した団体もあります。ほとんどが国の予算や事業に関わる予算要請を行う団体で、この後全国大会が5月中旬以降に予定されています。各町村はそれぞれが抱える事業や新規計画などを考え様々な団体に加入し活動しているのです。

GWも終わりましたがオホーツクは芝桜やチューリップの花観光の季節となります。酪農の丘のスイセンもなかなかですから是非足を運んでください。私は、しばらく無かった東京出張が中旬から始まります。こうして早めに日誌を書いているのもそのためです。気候の変動が激しい季節ですので皆様体調にお気を付けください。では、また。



お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務係まで。TEL 82・2131です。

